会讀	義 の 名	称	令和 5 年度 第 3 回上尾市上下水道事業審議会			
開	催 日	時	令和6年1月30日(火) 午後1時15分から			
開	催場	所	上下水道部庁舎 3階 大会議室			
議長(名	会長·副会長)	氏名	作山 康、井上 茂			
出席者(委員) 氏名			田島 純、小高 進、井上 茂、内田 栄作、作山 康、内田 冨美代、千葉 ふみ子、山崎 亮一			
欠席	者(委員 氏名)	原田 嘉明、新藤 孝子、小島 時子、飯田 裕之、武藤 昭夫、鈴木 照子、小宮山 栄			
(1	事務局 庶務担当)	d a	畠山 稔 (市長) 新井 一頼(部長) 石島 努(次長) 経営総務課 :野田 昌克(課長)、島田 俊宏(副主幹)、野間 元貴(主任) 業務課 :千葉 浩(課長)、矢部 正治(副主幹) 水道施設課 : 與隅 雄一(課長)、田口 修(主幹) 下水道施設課:内堀 真人(課長)、梅澤 宏(主幹)、 遠山 貴洋(副主幹)、松本 慶多(副主幹)			
			1 議題 2 会議結果			
会事		議項	(1) 上下水道事業審議会副会長 の選任について (2) 公共下水道使用料について (3) 公共下水道事業の事後評価 について			
議事	事の 経	過	別紙のとおり 傍聴者数 0名			
会	議資	料	 ・上尾市上下水道事業審議会委員委嘱式及び令和5年度第3回上尾市上下水道事業審議会次第 ・令和5年度第3回上尾市上下水道事業審議会席次表 ・上尾市上下水道事業審議会委員名簿 ・下水道使用料について ・公共下水道事業の事後評価について ・別紙1 社会資本総合整備計画事後評価書 ・上尾市水道事業ビジョン 			
詳 i	送車のてんす。脚西に相違かきことを証するため。ここに 翌 夕する					

議事のてん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和 2024年 3月 5日

議長 (委員長・会長) の署名 イン 人

議長に代わる者の署名_ (議長が欠けたときのみ)

議事の経過

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
(司 会) 矢部副主幹	これより、令和5年度第3回上尾市/上下水道事業審議会に移ります それでは開会に当たりまして、作山会長より、ご挨拶を賜りたいとで じます。
(会 長) 作山会長	会長挨拶
(司 会) 矢部副主幹	ありがとうございました。 次に、畠山市長からご挨拶を申し上げます。
(市 長) 畠山市長	畠山市長挨拶
(司 会) 天部副主幹	なお、畠山市長におきましては、このあと所用がございますので、たいへん申し訳ありませんがここで退席させていただきます。
(司 会) 矢部副主幹	それでは初めに、3名の新たな委員さんから自己紹介をお願いしたいと思います。 はじめに小高委員からお願いします。
(委員)	自己紹介
(司 ·会) 矢部副主幹	ありがとうございました。 それでは、議題に入る前に資料の確認をお願いします。
	 ・本日の次第(A4縦1枚) ・席次表(A4縦1枚) ・上尾市/上下水道事業審議会/委員名簿(A4縦1枚) ・下水道使用料について(A4横ホチキス留め) ・公共下水道事業の事後評価について(A4横ホチキス留め) ・別紙1社会資本総合整備計画事後評価書(A4横ホチキス留め)
	・上尾市水道事業ビジョン(1冊) 資料は以上7点です。不足はございませんでしょうか。
(司 会) 矢部副主幹	は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない」とされております。
	委員総数15名のうち、本日の審議会には8名の出席をいただいては りますので、会議の開催要件を満たしていることをご報告いたします。
(司 会) 矢部副主幹	それでは、会議に入りたいと思います。 作山会長に議長として議事の進行をお願いしたいと思います。 作山会長、よろしくお願いします。
(議 長) 作山会長	それでは議事を進行させていただきます。 皆さまのご協力をお願いします。 初めに、会議録署名人を指名させていただきます。田島委員、千葉多 員のお二人にお願いします。
(議 長) 作山会長	事務局に確認しますが、傍聴希望者はいらっしゃいますか。
(事務局) 経営総務課長	傍聴希望者はおりません。

(議 長) 作山会長	本日、傍聴希望者はおりませんので、早速議事に入りたいと思います。 それでは「「議題1 上下水道事業審議会副会長の選出について」で ございます。 選出方法について、事務局から説明をお願いします。
(経営総務 課) 野田課長	「副会長の選任について」でございますが、これまで長沢委員に、副会長をお願いしておりましたが12月に退任されましたことにより、明在不在となっております。 このため、今回副会長の選任をお願いするものでございます。 副会長の選任方法につきましては、これまで市議会議員であります、 1号委員さんから選出していただき、委員の皆さまにお諮りをして、月
	選いただいておりました。 今回につきましても同様に、1号委員さんからの選出をお願いしたいと考えております。 なお、欠席されている新藤委員、原田委員は事前に1号委員の皆様に一任されております。
(議 長) 作山会長	ただいま、事務局から説明がありましたが、説明の通りでよろしいて しょうか。
(委 員)	異議なし
(議 長) 作山会長	「異議なし」とのことですので、1号委員さんから互選をお願いしたいと思います。また、協議の結果を報告される方も決めておいてください。 事務局、案内をお願いします。 協議のあいだ、暫時休憩とさせて頂きます。
(議 長) 作山会長	それでは、会議を再開します。 副会長について、1号委員さんから報告をお願いします。
(委 員) 田島委員	1号委員の協議の結果、副会長は井上委員にお願いすることに決まりました。
(議 長) 作山会長	ありがとうございました。 ただいま、副会長は井上委員と報告がございましたが、委員の皆さま よろしいでしょうか。
(委 員)	異議なし
(議 長) 作山会長	それでは、ご報告をいただいたとおり副会長は井上委員に決定します。 以上で「議題1 上尾市上下水道事業審議会副会長の選出について」 を終了します。
(司 会) 矢部副主幹	選出されました井上副会長は正面の席へ移動をお願いします。
(司 会) 矢部副主幹	それでは、井上副会長から就任のご挨拶を賜りたいと思います。
(副会長) 井上副会長	副会長挨拶
(司 会) 矢部副主幹	ありがとうございました。 引き続き、作山会長に進行をお願いしたいと思います。 よろしくお願いします。
(議 長) 作山会長	続きまして、「議題 2 公共下水道使用料について」事務局から説明 をお願いします。

(経営総務課) 島田副主幹	≪議題2 公共下水道使用料について 説明≫
(会 長) 作山会長	事務局から説明が終わりました。何かご質問はございますでしょうか。
(副会長) 井上副会長	処理区域が広がれば有収率が上がって料金の健全化につながるという関係性がわからない。 処理区域が広がるほど有収率が下がる可能性もあるのではないか。 そこの関係性をもう一度説明してほしい。
(経営総務 課) 島田副主幹	井上副会長の言う通り、必ずしも処理区域が広がれば有収 [′] 率が上がるとは限らない。 しかし、現状では整備が進むほど接続戸数も増加し、使用料も増加している為、下水道の整備が進めば、右肩上がりの状態が続くと認識している。
(会長)作山会長	次回、適正水準について議論するときに詳細なシミュレーションをしてほしい。 例えば桶川市は4月から使用料の値上げを行う。他の自治体も値上げの準備をしている。これは国から補助金を受け取るために料金を適正化しようとしているからである。 そのため適正化していない自治体と比較しても意味はない。 上尾市は一般会計から下水道事業に約8億円支出している。下水を使用していない世帯もある中で、これは適正とはいえないのではないか。 現在の使用料が無理をしているというのを認識してほしい。
(委 員) 田島委員	事務局からは正しい資料を提出してほしい。 これだけ物価が上がっている中で、水道下水ともに上がらないはずが ないと感じている。 次回からは理解しやすい形で資料を提出してもらわないと委員の判 断も曖昧になってしまう。
(経営総務課) 島田副主幹	今回は、他団体と比較して汚水処理原価が本当に高いのかなど上尾市の現状を示すために資料を提出した。 一般的に汚水処理原価が高ければすぐに料金値上げになるところだが、ポンプ場の数など各団体の状況によって、汚水処理原価などの各指標が変動するという現状を説明させていただいた。 次回以降は料金改定も含めて改めて説明させていただく。
10 00 000000	事務局は危機感が足りないのではないか。 ポンプ場が多いから汚水処理原価が高いのは理解できるが、だから仕 方ないではなく、一般会計から約8億歳出しているという状況をもっと 考えるべき。原則、使用者負担にするべきという認識が必要。 料金の値上げ幅やタイミングを検討していくという流れになるべき だと思うが、事務局からは感じられない。どう考えているのか。
(経営総務課) 島田副主幹	料金改定や一般会計からの繰入を減らす必要性はしっかり認識している。 次回会議で示していきたい。
(会 長) 作山会長	・次回以降適切な資料を提出してもらい、また検討していく。 続きまして、「議題3 公共下水道事業の事後評価について」事務局 から説明をお願いします。

(下水道施設課) 遠山副主幹	≪議題3 公共下水道事業の事後評価について 説明≫
(会 長) 作山会長	事務局から説明が終わりました。何かご意見はございますでしょうか。
(委 員) 田島委員	議題3の資料 11 ページの表内で未達成の部分があるが、評価コメント欄にはその理由が書かれていない。これにはなにか理由があるのか。
(下水道施設課) 梅澤主幹	全般的な内容を記載していました。 未達成理由のコメントに訂正させていただきます。。
(会 長) 作山会長	未達成だから悪いというわけではなく、未達成ならその理由を書くことが大切である。
(会 長) 作山会長	他にご意見はないようですので、本議題につきましてはよろしいでしょうか。 今回は現状を認識してもらい、次回以降に議論していくのが重要だと 思う。
	ほとんどの自治体が実質赤字で、値上げしないと補助金を出さないと 国から言われているような状況である。 これを機に正しく現状を把握して、どうすれば解決していくのかとい う議論をしていきたい。
	以上で、「公共下水道の事後評価について」を終了します。 本日の議題は全て終了いたしました。議事進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。これをもちまして、議長の任を解かせていただきます
(司 会) 矢部副主幹	作山会長、ありがとうございました。 議事は以上でございます。 それでは、終りに事務局を代表いたしまして、新井上下水道部長から ご挨拶申し上げます。
(事務局) 新井部長	上下水道部長挨拶
(司 会) 矢部副主幹	以上で、令和5年度第3回上尾市上下水道事業審議会を終了させていただきます。 本日は、お疲れさまでございました。

以上のとおり、本審議会の議事の次第を記録し、本議事録は正確なることを証するため、署名する。

令和 6年 3月 47日

議事録署名人

田島能

令和 6 年 3 月ン/日

十葉がみ子

議事録署名人